



ステップ3 進行マニュアル

1 ステップ3のねらい

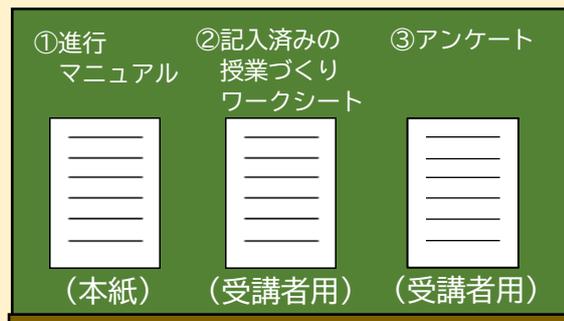
互いの実践事例を発表し合って共有し、実践上の具体的なアイデアや悩み、解決策等について情報交換を行うことでICT活用に関する理解を深める。

2 事前の準備

- ① 研修会の流れを考える。
※グループワークや発表の方法, グループング(3~4名), ステップ1, 2のアンケートの整理など
- ② 会場準備をする。

3 研修会当日の準備物

※授業づくりワークシートは記入したものを個人ごとに準備する
※①②③は「+タブレ 2.0」に収録
※④⑤⑥は必要に応じて準備する



4 研修の流れ

時間	活動内容	進行手順		
2分	開会	・研修会の流れやねらいを確認する。		
20-50分	実践の共有	授業実践者が多い場合	授業実践者が少ない場合	時間が多く取れない場合
		①実践者がお互いの授業実践について発表し合う。 (良かった点, 反省点, 気付いたこと, アイデア, 疑問など) ※授業づくりワークシートの自己評価を参考にする。 ②共有した意見をグループで分類・整理する。 (反省点については改善, 解決する方法を考える) ③整理した意見をグループごとに発表する。	①代表者が授業実践した内容を全体で発表する。 (1~3名程度) ②グループで実践発表に対する意見交換を行う。 (感想, 質問, 自分の授業での生かし方など) ③各自の実践について情報交換を行う。 ④話し合った内容をグループごとに発表する。	①代表者が授業実践した内容を全体で発表する。 (1~3名程度) ②全体で授業実践についての質疑応答, 意見交換等を行う。 ③必要があれば, 授業実践を聞いての感想等を用紙に記入する。 ※感想は発表者に渡す。
ICTを活用して授業の様子の一部を動画で紹介したり, タブレット端末を活用して意見をまとめて発表したりすることで, 研修をより充実させることができます。				
5-8分	研修会担当者から	・ステップ1, ステップ2のアンケートの自由記述のアイデアや疑問点を全体で共有する。		
	アンケート記入	・アンケートを記入する。		
	閉会	・今後の日程について説明する。		